

募集

点訳・音訳奉仕員養成講習会受講者募集

■受講期間 4月～平成31年3月(延べ40回)
■点訳 毎週金曜日
■音訳 毎週火曜日
いずれも午前10時～正午まで
※応募者多数の場合は抽選。
■ところ 大分県点字図書館(大分市)
■応募条件
原則として講習会を毎回受講できる人
パソコンを持っており、簡単な操作ができる人
講習会終了後にボランティアとして継続して点字図書館における点字図書・録音図書の製作に協力できる人
■募集期限 3月6日(火)
※申込方法等詳細は、大分県点字図書館にお問い合わせください。
■大分県盲人協会大分県点字図書館
☎097・538・0399
☎②8290(市役所1階)

左記に設置している申込用紙に、必要事項を記入の上提出
■申込期限 2月16日(金) 午後5時
■環境課企画推進係
☎②8357(市役所2階)

大山ダム水源地域上下流交流事業 植樹祭参加者募集

この植樹祭は、福岡都市圏の水瓶である上流域と下流域の市民が交流を行い、水源林を守り育てることの必要性について相互理解を深めるもので、田来原美しい森づくり公園の環境整備の一環として開催します。
■とき 2月24日(土) 午前11時15分～
■ところ 田来原美しい森づくり公園
■参加費 無料
※詳細は左記にお問い合わせください。
■申込期限 2月21日(水)
■大山ダム水源地域上下流交流事業実行委員会事務局
☎②3101(大山振興局内)

日田市民音楽祭 新人演奏会の参加者募集

11月18日(日)に実施する第24回日田市民音楽祭で「新人演奏会」の参加者を募集しています。素晴らしい響きのパトリア大ホールで演奏してませんか。
■応募資格(全てを満たす人)
・日田市出身、在住者及び市内に勤務している人
・音楽専門課程を履修又は同程度の音楽技術を持つ20歳以上の人 他

演奏部門

■演奏時間 10～20分
■申込期限 2月28日(水)
■社会教育課文化振興係
☎②6868(アオーゼ内)

日田共同高等職業訓練校 訓練生募集

■訓練科目 住宅施工科(建築大工、左官、木工)
■募集条件 建築職人を目指す人(男女年齢は問いません)
■訓練期間 3年間 毎週木曜日
■授業料 月額5000円
■募集数 15人程度
■申込期限 3月31日(土)
※日田共同高等職業訓練校に電話でお申し込みください。



■日田共同高等職業訓練校(藤原)
☎090・3410・4659
■日田共同職業訓練協会(坂本)
☎090・3010・2797
■商工労働課雇用・労働環境係
☎②8239(市役所3階)

イベント

第21回国民体育大会(昭和41年)の貴重な記録写真を展示

昭和41年に開催された大分国体の様子を記録した写真を展示します。
■とき・ところ
①2月17日(土)～22日(木)
午前9時～午後9時 総合体育館
※日曜日、祝日は午後5時まで。
②2月23日(金)～3月11日(日)
午前9時～午後8時 陸上競技場
※月曜日休み。
■体育保健課スポーツ振興係
☎②8442(市役所別館2階)

第32回日田市少年少女 交流駅伝大会

■とき 2月25日(日)
・開会式 午前9時30分
・スタート 午前10時
■ところ 陸上競技場
■参加資格 小学校3～6年生で、スポーツクラブや子供会などで編成するチーム(1団体3チームまで)
※チームは、大人(監督1人、世話人2人)と選手7人で編成。
■参加費(保険料を含む) 1チーム 2000円
■申込期限 2月13日(火)
※申込用紙は体育保健課(市役所別館2階)に備え付けています。
■体育保健課スポーツ振興係
☎②8442(市役所別館2階)

高齢者の生きがいグループ 合同発表会

老人福祉センターの教室や老人クラブ活動で、1年間練習、修練した高齢者のグループ活動を披露する発表会を開催します。是非ご覧ください。
■設置施設 日田市葬斎場
■対象 市内の業者
■設置期間 4月1日(日)から2年間
■種類・台数 清涼飲料水2台
■申込方法



■とき 2月24日(土)
午前10時～午後3時
(午前9時30分開場)
■ところ パトリア日田 大ホール
■内容 シルパードダンス、舞踊、力

ラオケ、地区代表芸能団など
※ロビーでは、各教室の作品や市老連活動写真の展示を行います。
■入場 無料
■老人福祉センター ☎②2123

咸宜園開塾2000年記念事業 咸宜園門下生子孫の集い・田中優子氏講演会

日田市では、咸宜園が開塾された2月23日を「咸宜園の日」と定め、毎年講演会等の記念事業を実施しています。昨年2月に咸宜園は開塾2000年を迎え、この一年をかけて「咸宜園開塾2000年記念事業」を実施してきました。その締めくくりとして、第一部「記念式典」・「咸宜園門下生子孫の集い」を開催し、第二部では講師に江戸時代の社会・生

活文化を専門とする田中優子氏を迎えた記念講演会を開催します。
■とき 2月24日(土)
・第一部 午後1時～2時30分
・第二部 午後3時～4時30分
■ところ パトリア日田 小ホール
■演題 江戸時代の人々にとっての学び
■講師 田中優子氏(法政大学総長)
※申込方法等詳細は、下記にお問い合わせください。なお、定員になり次第締め切らせていただきます。



▲田中優子氏(法政大学総長)

タウン情報

☎877・0012
淡窓2・2・18
咸宜園教育研究センター
☎・FAX ②0268
kangien@city.hita.aitajp
「民事介入暴力集中相談所」開設
暴力団等が関係した被害等について、弁護士や警察官等が面接又は電話による相談に無料で応じます。
■とき・ところ
2月22日(木) 午前10時～午後4時
コンパルホール309会議室(大分市)
■相談電話
☎097・538・4704
☎(公財)暴力追放大分県民会議
☎097・538・4704



人権コラム 心、豊かに 込められた熱い思い

<人の世に熟あれ、人間に光あれ>
1922(大正11)年3月3日、全国水平社創立大会で読み上げられた『全国水平社創立宣言=水平社宣言』は、日本で最初の人権宣言とも言われています。

全国水平社は、被差別部落の人々が全国から集まり、厳しい差別からの解放を目指し創立されました。水平社の名を提唱した創立メンバーの阪本清一郎氏は『水平』に込めた思いをこう語っています。

<あらゆる尺度というものは人間が作った。そしてその尺度によっていろいろな差が出てくる。絶対に差ができないものは水平である。平等を表現するのは水平ということば以外にはない>

<人類は平等でなければならない、今の平等は平等ではない。公平であるかどうかということを見るにはいろんな尺度がある。しかし、どんな計器を持ってきてもそれに勝るのが、水の平らかさである、それ以上の尺度はない>

この「水の平らかさ=平等」を目指し、これまでに様々な運動や取組が行われてきましたが、居住地や生まれた所、民族、性別、年齢等の違いに注目し、人間が作った尺度によって人の価値や優劣を判断するなど、残念ながら今も差別が繰り返されています。

「人の世に熟あれ、人間に光あれ」という差別との闘いが宣言されてから90年以上の時が過ぎた2016(平成28)年、現在もおお部落差別が存在すると明記された『部落差別の解消の推進に関する法律』が施行されました。言い換えれば「人の世の熟も人間の光も十分ではない」のが現実です。

水平社宣言は、人間を尊敬し大切にすることで差別をなくそうとたっています。差別する人がいるから、差別を受ける人が生まれる。人を尊敬することから、差別は生まれない。

一人ひとりの他者を尊敬する心から、あらゆる差別を許さない社会へ、そして真の水平の実現を望み、この言葉で結びます。

<人の世に熟あれ、人間に光あれ>
■人権啓発センター ☎②8017(市役所別館1階)